

## 環境の保全を通じて地域を支える

中郷八幡から見た令和  
2年の初日の出



新年あけまして

おめでと〜うございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は八方原の環境を守る会の活動に不快深いご理解と、多大なるお力添えを頂き、感謝に堪えません。厚く御礼申し上げます。

### 伝統的な餅つき体験を

年の瀬の恒例行事として「餅つき体験大会」を12月15日に行いました。お餅つきは、数十年前ならた〜くさんの家庭で行っていましたが、住宅事情や家族構成も変化して、そう多くの家庭で行われることではなくなりました。まして杵や臼などでの餅つきは、むしろイベントになりつつあります。

当会では地元産のもち米を使い、伝統的な餅つき体験を提供することで、環境保全の意識高揚につなげようと、毎年この時期に開催しています。多くの子どもたちも参加してくれました。



車椅子の入所者も、積極的に参加

3年前から、会場を高齢者福祉施設「ぬくもり山口」に移して行っています。

東京オリンピックでは、日本の選手も活躍しましたが外国勢との力の差をまざまざと見せつけられた大会でした。さて今年のオリンピックはどうなるのでしょうか。八方原の環境を守る会は、昨年山口市との新たな協定を締結し、新たな時代へと踏み出しました。平成18年に「農地水環境保全活動」としてスタートし、

本年は2020年、東京オリンピックの開催年となります。思えば56年前の初めての

現在の「農業の持つ多面的機能の発揮促進活動」へと続いています。爾来13年。この広報紙も号をかさねること152号となりました。この間一度も休むことなく毎月の発行を続けられたのは、皆様のご支援のたまものです。環境の保全は今や社会の大命題となりつつあります。私たちの僅かではありませんが、一歩ずつが地域の環境を保ち、穏やかで美しい都市型農村の姿を磨き上げるのだと自負しています。これからもご支援、ご協力をお願いいたします。

代表 黒瀬 和美



子どもたちも、搗きあがったお餅を手早く丸めて



落ち着いて担架搬送を進める消防組員

### 防災訓練で問題を確認・改善

「災害は忘れたころにやってくる」地震や大雨のような大規模なものから施設火災のようなものでも、人命にかかわることがあります。

八方原公民館で集会を開催中に、台所で出火、初期消火に失敗してけが人が出たという想定で避難訓練を行いました。

実際に担架を用意して、けがにんを安全な場所まで非難させましたので、担架の組み立てに誤りがあり、本



住民のご指摘で、市道水路の清掃作業

担がかかると指摘されました。訓練で、できないことは本場の現場でもできないでしょう。基本店な手順や確認作業を

誰もができるようにする必要があります。

## 農道の除草清掃にご協力感謝

平成30年度から取り組んでいる、農道の除草清掃作業。今期も冬の時期に取り組みます。第1回目は12月22日に実施しました。

正式には農道1号というところになるようですが、大森の大字があるので「大森農道」と呼んでいる地域内の一番北に位置する東西方向の農道です。距離は400メートルを少し切れますが、少人数でできる仕事ではありません。今回は20名の参加がありました。



距離の長い農道なので、作業人数が決め手

この農道には他の所と違い法面がありません。この法面には雑草が繁茂して隣接農地所有者の除草作業に任せざる状況でした。数年前に法面にグラウンドシートを貼り付け、除草作業の負担の軽減を図っています。しかし、その部分の端やシートの破れから雑草が顔を出しているため、その除草作業も行いました。

今後の作業予定は次の通りです。農家以外の方もご参加ください。

- 1月12日 西側外周農道
- 1月13日 中央南北道
- 2月2日 西ノ池農道
- 2月9日 金原農道

## 農林業センサスにご理解を

日本中の農業や林業の一斉調査がはじまります。「農林業センサス」という農林水産省の実施する5年に一度の調査です。行政から委託を受けた地元の人間が、この調査にあたります。

所有している農地や林野に変更はないか、相続などで持ち主の変更がないか、耕作放棄などの増加はないかなどが、調査の対象です。

八方原地区では既に、農事組合法人八方原の運営が10年以上になりますので、他地区より細かい異動はあまりありません。ただ、住宅地の中の農地や上流側の畑地などでは若干の変更があるでしょう。それらについて話を聞いて回ることにします。ご協力をお願いします。

12月19日に行政からの説明会があり、調査に必要な書類を受け取りました。

調査の基準日は2月1日になります。一月中に調査票の配布などを行います。また変更がないことが分かっていない場合は、口頭での質問だけで、調査を終了することができます。

ご協力のほど、よろしくお願いたします。

農業センサス調査員 原田 茂樹